

異常過熱及び送風機異常レベル

- 異常過熱は、各温度センサにより判定します。

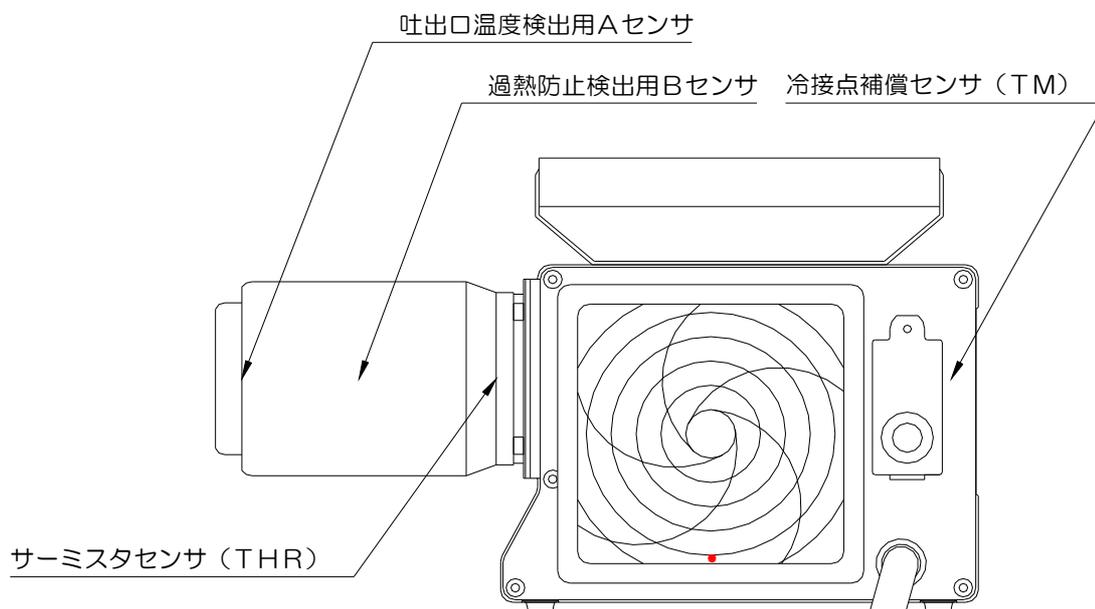
【異常過熱各レベルセンサ温度】

| | 吐出口温度検出用Aセンサ (TCA) | 過熱防止検出用Bセンサ (TCB) | サーミスタセンサ (THR) | 冷接点補償センサ (TM) |
|----------|--------------------|-------------------|----------------|---------------|
| 異常検出温度 | 680°C | 600°C※1 | 90°C | 65°C |
| センサ断線レベル | 780°C | 700°C | 140°C | 70°C |

※1過熱防止検出温度用Bセンサの温度のみ570°Cにおいて温度上限を設定しています。

570°Cになると吐出口温度検出用Aセンサ (TCA)の温度が温度設定に到達していない場合でも過熱防止検出用Bセンサで過熱防止温度制御をおこないます。

【ヒータ各部センサ位置】(指示位置は、おおよその位置です)



- 風量不足検出機能は、以下の内容により異常判定をおこないます。
 - ・風量不足検出機能は、吐出口温度検出用Aセンサ (TCA)、過熱防止検出用Bセンサ (TCB)の温度差により判定します。
 - ・温度判定レベルは、吐出口温度検出用Aセンサ (TCA)、過熱防止検出用Bセンサ (TCB)の温度差が80°C以上になり3分継続すると異常と判定します。

| 検出条件 | 風量不足判定レベル | 判定時間 |
|-------|---|------|
| 熱風運転時 | 吐出口温度検出用Aセンサ (TCA) < 過熱防止検出用Bセンサ (TCB) + 80°C | 3分継続 |

上記内容の状態時においては、過熱防止検出用Bセンサ (TCB)が吐出口温度検出用Aセンサ (TCA)温度設定で過熱防止温度制御をおこないます。

- 送風機異常は送風機の駆動電圧、電流に余地レベル1、2の2段階で判定します。

【送風機異常各レベル数値】

| | 駆動電圧 (最小) | 駆動電圧 (最大) | 駆動電流 (最小) | 駆動電流 (最大) |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| レベル1 | 7.5V未満 | 14V超過 | 0.1A未満 | 0.9A超過 |
| レベル2 | 5V未満 | 14.5V超過 | 0.05A未満 | 0.95A超過 |